

2019(平成31)年度 沖縄国際大学入学試験問題（前期）

法律学科・地域環境政策学科・企業システム学科・社会文化学科・人間福祉学科(心理)

【選択科目：世界史 B】

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 入学志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 入学志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答した解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

2019(平成31)年度 沖縄国際大学入学試験問題(前期)

法律学科・地域環境政策学科・企業システム学科・社会文化学科・人間福祉学科(心理) 【世界史B】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I. 次の各文を読み、後の問いに答えなさい。

- (1) 前500年から始まった①ペルシア戦争に勝利した後、エーゲ海周辺の多くのポリスは〔 A 〕を結び、アテネはその盟主となった。ペルシア戦争後のアテネは、②民主政の全盛期をむかえた。しかし、急速に勢力をひろげたアテネにペロポネソス同盟の盟主スパルタは脅威を感じ、両者間でペロポネソス戦争がおこり、全ギリシア世界は両陣営にわかれ戦うことになった。その後も多くのポリスは抗争にあけくれ、その間、傭兵の使用などがおき、市民団の団結は失われ、ポリス社会は内部から変質しはじめた。そうした時期に台頭した北方のマケドニアが、③ギリシア諸ポリスの制圧をはかった。

問1 文中の空欄Aに適する語句は何か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- | | |
|----------|-------------------|
| ア. デロス同盟 | イ. ライン同盟 |
| ウ. ハンザ同盟 | エ. コリントス同盟(ヘラス同盟) |

問2 下線部①について、この戦争に関して適切な文を2つ選び、記号で答えなさい。(各2点)

- ア. アケメネス朝ペルシアの支配に対して、イオニア地方のミレトスを中心におきたギリシア植民市の反乱をアテネが支援したことが、この戦争がおこった契機のひとつである。
- イ. サラミスの海戦では、ギリシア連合軍はペルシア軍に敗れたが、前479年のマラトンの戦いでギリシア側の勝利が決定的となった。
- ウ. アテネでは、この戦争に軍艦の漕ぎ手として参加し活躍した無産市民の発言力が高まっていた。
- エ. この戦争の後に、アテネではソロンがあらわれ、貴族と平民の調停者として改革をおこなった。

問3 下線部②について、民会の最高議決機関化や官職の抽選制といった民主化をすすめアテネ民主政を完成させた人物は誰か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

- | | |
|------------|-------------|
| ア. テミストクレス | イ. ペリクレス |
| ウ. クレイステネス | エ. ペイシストラトス |

問4 下線部③について、前 338 年にマケドニア王フィリッポス 2 世がアテネ＝テーベ（テーバイ）連合軍を破り、ギリシアを制圧した戦いは何とよばれるか。次の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。（2 点）

ア. プラッシーの戦い

イ. レパントの海戦

ウ. カイロネイアの戦い

エ. プラタイアの戦い

(2) 4 世紀後半、西ゴート人はアジア系のフン人の圧迫をのがれるため移動を開始し、〔 B 〕川をわたってローマ帝国内に大規模に移動した。その後、ほかのゲルマン諸部族も移動し、約 200 年におよぶゲルマン人の大移動がはじまった。この民族大移動は、568 年、北イタリアにランゴバルド王国がたてられたのを最後に、一応の終息をみた。ゲルマン民族が移動したあとの〔 C 〕川以東の地やバルカン半島には、スラブ民族が広がり、東ヨーロッパ世界がつくられていった。ゲルマン人が移動した旧西ローマ帝国内には多くの王国がつくられたが、〔 D 〕川の中・下流をこえて④ガリアに進出した王国は、後の⑤西ヨーロッパ世界の形成に大きな役割を果たした。

問1 文中の空欄 B～D に適する川の名前を答えなさい。（各 2 点）

問2 下線部④について、この王国名は何か。次の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。（2 点）

ア. ヴァンダル王国

イ. 東ゴート王国

ウ. アングロ＝サクソン七王国

エ. フランク王国

問3 下線部⑤について、西ヨーロッパ中世世界に特有の封建的主従関係は、ローマの恩貸地制度と、貴族や自由民の子弟がほかの有力者に対して保護してもらう代わりに忠誠を尽くすという制度に起源がある、といわれている。古ゲルマンに起源をもつその制度は何とよばれるか。漢字 2 字で答えなさい。（2 点）

- (3) 西ヨーロッパでは、十字軍をきっかけに東方との交流がさかんになる 12 世紀に、学問や文芸、美術が大いに発展した。⑥スコラ学は、古代ギリシアの〔 E 〕の哲学の影響を受けて発展し、13 世紀の〔 F 〕によって大成された。大学が誕生するのも 12 世紀ころからである。最古の大学といわれるイタリアの〔 G 〕大学は法学で、またパリ大学は神学で有名であった。建築美術にとっても 12 世紀は転換期であった。その頃から⑦頭部のとがった尖頭アーチと空高くそびえる塔を特徴とする様式があらわれてきた。

問 1 文中の空欄 E、F に適する人物は誰か。次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

(各 2 点)

- | | |
|-----------|--------------|
| ア. プラトン | イ. アリストテレス |
| ウ. アンセルムス | エ. トマス＝アクィナス |

問 2 文中の空欄 G に適する大学はどこか。次の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|----------|------------|
| ア. サルレノ | イ. オクスフォード |
| ウ. ボローニャ | エ. ハーバード |

問 3 下線部⑥について、スコラ学の説明として適切な文を 1 つ選び、記号で答えなさい。

(2 点)

- ア. 「貧しい人々の救済」という現実の活動を重視した学問
- イ. 教会の腐敗と俗化に対し、初期修道院精神の再興を企てた学問
- ウ. 教会の権威の理論的確立のために信仰を論理的に体系化しようとする学問
- エ. 権威や習慣に対し合理主義的な批判を行ない、理性を絶対視する学問

問 4 下線部⑦について、そのような建築様式は何とよばれるか。次の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。(2 点)

- | | |
|-----------|------------|
| ア. ゴシック様式 | イ. ロマネスク様式 |
| ウ. ビザンツ様式 | エ. バロック様式 |

Ⅱ. 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

フランス革命とその後の社会変動は、自由への願望と民族の自覚をよびおこし、さまざまな学問や文化に影響をあたえた。

19世紀前半のドイツでは、それまでの①古典主義をうけて、個性や感情を重視し民族文化の伝統を尊重する②ロマン主義がさかんになった。ロマン主義は文学・芸術の領域だけでなく、ナショナリズムの影響もうけて、③歴史学や民俗学を発展させた。また法学の分野では、それまでの法の普遍性を重んじた自然法学に対して、法の歴史性・民族的特殊性を主張する④歴史法学がとなえられ、経済学では、⑤リストが国民経済学を主張した。

イギリスのロマン派詩人としては⑥バイロンが有名である。また、ロシア国民文学の創始者といわれるプーシキンは、1825年に憲法制定や農奴制の廃止を訴え⑦武装蜂起したロシアの青年貴族将校たちに共鳴した。音楽では、シューマンや⑧ショパンなどの作品が、今日まで世界中で弾かれている。

19世紀後半になると、フランスを中心に、写実主義、さらには⑨自然主義の思潮がひろがり、各国へ影響をあたえていった。

一方、19世紀のなかばころから、自然科学の諸部門もめざましい進歩をとげた。なかでも、進化論を提唱した⑩『種の起源』が1859年に刊行されると、これまでのキリスト教的人間観に衝撃をあたえ、人文・社会科学の分野にまでおよぶ論争をまきおこした。

問1 下線部①について、『若きウェルテルの悩み』や『ファウスト』などを著し、ドイツ古典主義を集大成した作家といわれる人物は誰か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

(2点)

ア. シラー イ. ノヴァーリス ウ. ゲーテ エ. スタンダール

問2 下線部②について、ドイツ・ロマン派の代表的詩人で、フランスの七月革命に刺激されてパリに亡命し、「革命詩人」ともよばれる人物は誰か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. ハイネ イ. ホイットマン ウ. ミルトン エ. イプセン

問3 下線部③について、史料の厳密な検討によって実証的に史実を究明する近代歴史学を基礎づけたドイツの歴史家は誰か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. ヘロドトス イ. シュタイン ウ. トウキディデス エ. ランケ

問4 下線部④について、ある国家の法制はその国民固有の文化からうまれると主張し、歴史法学を確立したドイツの法学者は誰か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. サヴィニー イ. マルサス ウ. トリボニアヌス エ. エンゲルス

問5 下線部⑤について、リストのとなえた保護貿易主義をとりいれて、1834年にプロイセンを中心に多数のドイツ諸邦からなる同盟が発足したが、それは何とよばれるか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. 神聖同盟 イ. 関税同盟 ウ. 三帝同盟 エ. 四国同盟

問6 下線部⑥について、バイロンは、1821年にギリシアで独立戦争がおけると、それに参戦したことでも知られているが、当時、ギリシアを支配していた国はどこか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. ロシア イ. イギリス ウ. フランス エ. オスマン帝国

問7 下線部⑦について、ロシアのニコライ1世に鎮圧されたこの武装蜂起は何とよばれるか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. デカブリスト(十二月党员)の乱 イ. ナポリ蜂起
ウ. テルミドールのクーデタ エ. チャーティスト運動

問8 下線部⑧について、ショパンは、ロシアの支配からの離脱を求める母国の運動が失敗したことを知り、ピアノ練習曲「革命」をつくったが、彼の母国はどこか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. ハンガリー イ. ポーランド ウ. ベルギー エ. ペーメン(ボヘミア)

問9 下線部⑨について、フランスの自然主義作家ゾラは、あるユダヤ系軍人のスパイ容疑事件で、政府・軍部を厳しく批判し再審を訴えたが、その事件は何とよばれるか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. ファショダ事件 イ. ブーランジェ事件
ウ. ドレフュス事件 エ. 血の日曜日事件

問10 下線部⑩について、『種の起源』を著したイギリス人は誰か。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。(2点)

ア. アークライト イ. ダーウィン ウ. リンネ エ. ジェンナー

Ⅲ. 次の各問いに記載されている文を、その出来事がおこった順に並べたとき、2番目にくるものの記号を答えなさい。(各2点)

- 問1 ア. 教皇グレゴリウス7世に破門された皇帝ハインリヒ4世が、イタリアのカノッサで謝罪し許された(カノッサの屈辱)。
イ. フランス国王フィリップ4世が教皇をアナーニに捕囚し、後に釈放したが、教皇は屈辱のうちに死んだ(アナーニ事件)。
ウ. 教皇レオ3世がカールにローマ皇帝の帝冠をあたえ、「西ローマ帝国」の復活を宣言した(カールの戴冠)。
エ. ルターが贖宥状と魂の救済とは無関係であると主張する文書を発表した(九十五カ条の論題)。
- 問2 ア. イギリス国王ジェームズ1世が王権神授説をとなえて専制政治をおこなった。
イ. 国王チャールズ2世のカトリックの擁護策に対し、議会は審査法や人身保護法を定めてこれに対抗した。
ウ. クロムウェルが長老派を議会から追放し、チャールズ1世を処刑して共和政を樹立した。
エ. 権利の章典が制定され、それによって議会主権にもとづくイギリス立憲王政が確立された。
- 問3 ア. グロティウスが、自然法思想を国家間の関係に適用し、戦時でも守られるべき国際法規の確立を説く『戦争と平和の法』を著した。
イ. ホッブスが、人々は互いに敵対するので、その混乱をさけるために国家に統治の全権を委任したと説く『リヴァイアサン』を著した。
ウ. ルソーが、フランス社会の現状打破を主張し、万人の平等にもとづく人民主権論を説く『人間不平等起源論』『社会契約論』を著した。
エ. ロックが、人民の財産権の保障を前提とする政府への支配権の委任は、もし圧政がなされたなら解消され、人民は抵抗する権利をもつと説く『統治二論』(『市民政府二論』)を著した。
- 問4 ア. 青年トルコ革命の混乱に乗じ、オーストリアがボスニア・ヘルツェゴヴィナを併合した。
イ. オーストリア皇位継承者夫妻がボスニアの州都サラエヴォでセルビア人の民族主義者に暗殺された。
ウ. 史上初の社会主義革命がロシアでおこった。
エ. 第1次バルカン戦争、第2次バルカン戦争がおき、バルカン半島の民族主義的対立がさらに激化していった。
- 問5 ア. アメリカ東岸にあったイギリスの13の植民地が、アメリカ独立宣言を発表した。
イ. 市民が東インド会社の船を襲うボストン茶会事件がおこった。
ウ. アメリカ大陸とヨーロッパの相互不干渉をとるモンロー宣言(教書)が発表された。
エ. ペリー提督が日本の浦賀に来航し、日米和親条約が結ばれた。

IV. 次の各文を読み、a・bともに正しければア、aだけ正しければイ、bだけ正しければウ、a・bともに正しくなければエ、と答えなさい。(各2点)

問1 a) 北周の有力者だった関羽が帝位について隋を建国した。
b) 隋は南朝の陳を滅ぼし、南北を統一した。

問2 a) 隋は北朝の均田制や租庸調制を採用した。
b) 隋は官吏登用法として郷挙里選を導入した。

問3 a) 隋の煬帝は、国土の東西を結ぶ大運河を開いた。
b) 隋の煬帝は、3度にわたる百済遠征を実施した。

問4 a) 李淵が隋末の混乱に乗じて挙兵し、唐を建国した。
b) 李世民の治世は、唐の支配体制の基礎を固めた時代として「貞観の治」と呼ばれた。

問5 a) 唐は三省・六部からなる中央官制を整備した。
b) 唐は律・令・格・式からなる法体系を完成させた。

V. 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。
問題文の閲覧をご希望の方は、沖縄国際大学
入試センターまでお問い合わせください。**

〔出典：茂木敏夫「中国の海認識」尾本恵市・濱下武志・村井吉敬・家島彦一編『越境するネットワーク（海のアジア5）』岩波書店、2001年〕

問1 下線部①について、明朝が採用した海禁政策について、「民間」「交易」の語を必ず用いて説明しなさい。（6点）

問2 下線部②について、明の朝貢国として不適切なものを、次の中から1つ選び記号で答えなさい。（2点）

ア. 琉球 イ. 朝鮮 ウ. 黎朝 エ. 韃靼

問3 空欄③には、明朝3代皇帝の永楽帝から命じられて南海遠征を実施した人物が入るが、その人物として適切なものを、次の中から1つ選び記号で答えなさい。（2点）

ア. 張騫 イ. 甘英 ウ. 鄭和 エ. 鄭成功

問4 下線部④について、次の各文のうち、明朝とモンゴルとの関係について述べたものとして、適切なものを1つ選び記号で答えなさい。（3点）

ア. フビライが、大都を都として建国した。
イ. オイラトのエセン＝ハンが、正統帝をとらえた。
ウ. モンゴルは、チベットや新疆などとともに、藩部として位置づけられた。
エ. 中国で革命がおきた後、外モンゴル地方は独立を宣言した。

問5 下線部⑤について、この当時の東南アジア地域に関する次の各文のうち、誤りを含むものを1つ選び、記号で答えなさい。(3点)

- ア. ポルトガルは、海域東南アジアの拠点だったマラッカを占領した。
- イ. スペインはマニラを占領し、メキシコ銀と中国商品との中継貿易をおこなった。
- ウ. オランダ東インド会社はアンボンを根拠地として、台湾や日本へ進出した。
- エ. 日本は朱印船貿易を展開し、アユタヤやプノンペンに日本人町を形成した。

問6 下線部⑥について、海禁を破って密貿易に従事した勢力の名称を答えなさい。(2点)

Ⅵ. 19世紀以降にアジアでおきた次のできごとについて、その原因に係するものを1群から、その結果に係するもの2群から、それぞれ1つ選び記号で答えなさい。なお、選択肢はすべて使うとは限らない。(各3点、完全解答)

問1 アヘン戦争

問2 日清戦争

問3 義和団事件

問4 日露戦争

【1群】

- ア. 反キリスト教をかかげる民間団体が、「扶清滅洋」のスローガンのもと、北京に進出した。
- イ. 甲午農民戦争をきっかけに朝鮮に出兵した2つの国が、朝鮮の内政改革をめぐる対立した。
- ウ. ヴェトナムの保護国化をめぐる対立が生じた。
- エ. 三角貿易の結果、中国から大量の銀の流出が発生したことに対し、林則徐が強硬な対応をおこなった。
- オ. 韓国での権益をめぐる対立が生じた。

【2群】

- A. 日本は朝鮮の独立、台湾・遼東半島の割譲などを認められた。
- B. フランスはヴェトナムの宗主権を獲得した。
- C. 日本は韓国に対する優越権、東清鉄道の南半分の権益などを認められた。
- D. イギリスは香港島の割譲、広州などの5港の開港、公行の廃止などを認められた。
- E. 諸列強は多額の賠償金と軍隊の北京駐留などを認められた。